



2022年11月11日

各 位

会 社 名 地盤ネットホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 新 美 輝 夫
(コード番号：6072 東証グロース)
問合せ先 取締役管理本部長 玉 城 均
(TEL. 03-6265-1834)

第2四半期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2022年5月13日に公表いたしました2023年3月期第2四半期連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異（2022年4月1日～2022年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 1,170	百万円 15	百万円 12	百万円 8	円 銭 0.35
実績値(B)	1,184	9	8	△5	△0.25
増減額(B-A)	14	△5	△3	△13	
増減率(%)	1.3	△37.8	△30.1	—	
(参考)前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	1,076	△8	△8	△17	△0.77

2. 差異の理由

売上高につきましては、概ね予想通りの結果となりました。営業利益及び経常利益につきましては、円安の影響によりBIM Solution事業の原価が想定より約6百万円増加したこともあり、前回発表予想を下回る結果となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、前述の要因に加え、投資有価証券評価損3百万円を計上したこと、地盤ネットホールディングス株式会社及び連結子会社の地盤ネット株式会社単体では、当初想定より多く利益計上しているため、四半期簡便法での税金費用を計上した結果、前回予想を下回る結果となりました。

なお、通期業績予想につきましては、為替の不確実性はあるものの、金額的影響額は大きくなく、保険見直しによる原価削減効果や販管費の抑制等でカバーできると想定しており、前回の業績予想から変更はございません。

※上記予想は、当社グループが現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上